アピカホール開館 30 周年記念事業 ／ 第 166 回しばざくらコンサート

ターリストリオ・コンサートツアー2026　西脇公演 Vol.4

—和洋の響きと調和—

播州織 × ターリストリオ × 合 唱

遭 遇 ➔ 分かち合い ➔ 融 合

2026.11.1（日）　15：00 開演　14：30 開場

西脇市立音楽ホール「アピカホール」

プログラム

本格的室内楽　「ピアノトリオ」　ババジャニアン作曲

本格的室内楽　「ピアノトリオ第 1 番ニ短調 Op.49」　メンデルスゾーン作曲

合唱界著名作曲家による室内楽　「For Japanese Seasons」　石若雅弥作曲

合唱演奏　「笑ったり転んだり」　石若雅弥指揮大谷幸ピアノ

室内楽と合唱の共演　日本のうた「椰子の実」　島崎藤村作詞・大中寅二作曲

播州織との共演　「播州織と新たな地平」　コンスタンティン・ルキノフ作曲

入場料　一般　3,000 円　／　高校生以下 1,000 円

主催　公益財団法人西脇市文化・スポーツ振興財団

主管　第 166 回しばざくらコンサート実行委員会

協賛　西脇ロイヤルホテル【1 階レストラン：チケットご提示にてお食事代より 10%OFF（当日のみ有効）】

特別協力：㈲ 玉木新雌

後援　西脇市　西脇市教育委員会　西脇市文化連盟　神戸新聞社

ドイツを拠点に欧州で活動するピアノトリオの演奏会です。これまで3度の西脇小学校への訪問授業とオーケストラ部への指導で交流を深めてきました。

前回は2024年11月1日に西脇小学校体育館で4・5・6年生の200名余りを対象に2時間の音楽での交流を行いました。映像を投影しながらのクイズでは子どもたちも積極的に参加してくれました。ヴァイオリンとチェロ、ピアノとのトリオ演奏による熱演に拍手を送ってくれていました。最後には、校歌をトリオと共演し、楽しい時間を終えました。

この時に子どもたちから贈られた播州織のプレゼントがきっかけとなり、今回の「機織機の音との共演」が実現しました。曲は事前に地場産業・播州織の企業様より特別に録音データを提供してもらい、今回のピアニスト、コンスタンティン・ルキノフ氏が作曲しました。地元では耳慣れた機織機の音がピアノトリオの音色とどのように調和するのかぜひ、体験してください。

今回のツアーではそれぞれの共演が目を引きます。公募による特別合唱団が合唱界の著名作曲家にレクチャーを受け、合唱を披露します。また、その作曲者がこのトリオのために書き下ろした「For Japanese Seasons」をお楽しみください。ターリストリオと合唱団の共演もあり西脇公演は、多種多様なジャンルが調和するさまを一緒に体感してもらえることと思います。西脇公演をぜひお楽しみください。